

社会福祉法人 山口県社会福祉協議会
総務企画部 総務班

〒753-0072 山口市大手町9番6号


TEL:083-924-2777 FAX:083-924-2792

Email : ygshakyo@orange.ocn.ne.jp

URL : http://www.yamaguchikensyakyo.jp

やまぐちの ふくし



 平成30年10月1日発行

※県社協ニュース“やまぐちのふくし”では、毎月1回発行し、制度や施策の動向など、随時情報提供していきます。



「やまぐちのふくし」の表紙写真を募集しています。詳しくは、総務班までお問合せください。



トピックス

- ～出会いを活かして地域の力に！～第1回 山口県ボランティア交流大会 2
- 「きらり☆輝く福祉・介護 in やまぐち」を開催します！ 3
- 研修会～支援対象者の“生きづらさ”の視点から、かわりについて考える～ 4
- 平成30年度介護に関する入門的研修を開催します 5
- 職場の活性化研修～バーンアウトに気付きモチベーションを高める～ 6
- 山口県保育士バンクへ登録しませんか？ 7
- 表紙の写真/「認知症コールセンター」のご案内 8
- 関係団体からのお知らせ 9
- 助成のご案内 11



～出会いを活かして地域の力に！～ 第1回 山口県ボランティア交流大会

近年の社会状況の変化により、地域福祉の必要性は増すばかりです。住民同士の助け合いは、地域で暮らす私たちにとってますます大切なものとなってきました。ボランティア活動による助け合いの地域づくりはこれからも継続的に取り組んでいくべき重要な活動といえるでしょう。

そういったなか、山口県内のそれぞれの地域で様々な活動をしているボランティア活動者が、一堂に会し交流することで、新たな発見や出会いのきっかけとなり、山口県内全体のボランティア活動の活性化へとつながることを目的に開催します。

- 【日 時】 平成30年11月28日（水）午前10時から午後3時
- 【会 場】 山口県セミナーパーク 講堂（基調講演）
一般研修棟 2階 研修室他（分科会）
- 【対 象】 ボランティア活動者、学生、NPO法人、社会福祉法人、企業、勤労者、企業退職者、その他ボランティア活動に関心のある個人など
- 【定 員】 300人
- 【参加費】 無料
- 【昼 食】 セミナーパーク内の食堂（松月）を利用されるか、弁当（600円）を斡旋しますのでご利用ください。
- 【参加申込】 平成30年11月2日（金）までに別紙申込書に必要事項を記入し、FAXなどで送付してください。
※申込書はホームページからダウンロードできます。



◆参加申込・問合せ先 地域福祉部 地域福祉班
TEL：083-924-2828 FAX：083-924-2847
e-mail：chiiki@yg-you-i-net.or.jp
詳細は、HP をご覧ください。http://www.yamaguchikensyakyo.jp/

「きらり☆輝く福祉・介護 in やまぐち」 を開催します！



「きらり☆輝く 福祉・介護 in やまぐち」では、福祉の現場でイキイキと働き、仕事もプライベートも輝いている10名の若手の職員を福祉の仕事の魅力と共にアピールし、来場された方達の投票でグランプリを決定いたします。是非ご来場いただき、ファイナリストにご声援宜しくお願ひします！

【日時】平成30年10月14日（日）
y a bふれあいフェスタ メインステージ

※ステージスケジュールなどの詳細については調整中です。決定いたしましたら、改めて山口県福祉人材センターHPにて周知させていただきます。
山口県福祉人材センターHP：<http://yamaguchi-fjc.jp/contest.html>

【場所】山口きらら博記念公園 きららドーム
〒754-1277山口市阿知須509番50
※y a bふれあいフェスタ メインステージへの入場は無料です。

第2回 きらり☆輝く 福祉・介護 inやまぐち

◆問合せ先 山口県福祉人材センター
TEL：083-922-6200
HP：<http://yamaguchi-fjc.jp/>



福祉関係者のためのスキルアップ研修会

～支援対象者の“生きづらさ”の視点から、 かかわりについて考える～ を開催します

支援に対して拒否的な態度をとったり、逆に依存度が高くなるなど、対応に戸惑うような状況を経験している福祉の支援者は少なくありません。他者との肯定的な関係が築きにくい方への対応力のスキルを高めることは、高齢者、障害者、子ども等への支援、さらにはそのご家族との対応にも使える共通の基礎になると考えます。

今回の研修会は、比較的支援が難しいとされる罪を犯した高齢者・障害者の方々へのアプローチ、支援方法を題材として、講義・演習を通して自分自身の実践を振り返りながら、福祉関係者に必要な利用者・対象者とのかかわりについて学ぶことを目的に開催します。

【開催日時】 平成30年11月2日（金）午前10時30分から午後4時まで

【会場】 山口県社会福祉会館 大ホール
（〒753-0072 山口市大手町9-6）

【内容】 講義・演習
「支援対象者の“生きづらさ”の視点から、かかわりについて考える」
講師：山口県立大学社会福祉学部社会福祉学科
教授 水藤昌彦氏

【対象者】 社会福祉施設役職員、社会福祉協議会役職員、福祉専門職団体関係者、
犯罪行為者の支援に係わっている方、行政関係者、その他関心のある方

【参加費】 無料

【申込締切】 平成30年10月19日（金）まで

◆問合せ先 生活支援部生活支援班
TEL：083-924-2818 FAX：083-922-1295



平成30年度 介護に関する入門的研修を開催します

介護に関心がある方を対象に、介護に必要な知識や技術を学んでいただくための研修です。経験が無い方にも、介護の基礎を講師がわかりやすくお伝えします。

介護する人・される人が、お互いを支え合いながら安心して生活するにはどうしたら良いか、など考えるきっかけをつくってみませんか。全日程を修了された方に修了証を発行します。

また、研修終了後は、介護の仕事に興味があり施設等で就職を希望される方に対して、山口県福祉人材センターと協力し、就労に向けてご支援します。

【日 時】

【第1回】平成30年11月2日（金）、11月7日（水）、11月22日（木）
11月30日（金）、12月6日（木）

【第2回】平成30年11月26日（月）、11月30日（金）、12月6日（木）
12月14日（金）、12月18日（火）

【講義時間】 午前9時30分から午後3時30分

【会 場】 山口県セミナーパーク 社会福祉研修棟 介護実習室

【対 象 者】 (1) 企業等で定年退職を予定している方又は定年退職をした方
(2) 中高年齢者や子育てが一段落した方
(3) その他介護に関心がある方

【定 員】 各回50人

【受 講 料】 無料

【申込方法及び申込期限】

別紙申込書に必要事項を記入の上、郵送又はFAXでお申込ください。

第1回に参加を希望する方は 10月11日（木） まで

第2回に参加を希望する方は 10月31日（水） までにお申込ください。

※申込書はホームページからダウンロードできます。



◆申込先・問合せ先 福祉研修センター
〒754-0893 山口市秋穂二島 1062
TEL：083-987-0123 FAX：083-987-0124
詳細は、HPをご覧ください。http://yg-fkc.com/



職場の活性化研修

～バーンアウトに気付きモチベーションを高める～

業務をこなしていく日々は、非常にハードで精神的にも厳しく感じる場合があります。

そこで中堅職員として、自身のバーンアウトを防ぐとともに、離職率を下げ楽しくやりがいを感じられる職場を作り出すことを目的に、本研修を開催します。

【日 時】 平成30年12月6日（木）、7日（金）の2日間
〔講義〕 午前10時から午後4時まで

【会 場】 山口県セミナーパーク 社会福祉研修棟 社会福祉研修室

【対 象 者】 福祉施設職員のうち経験年数3年以上で管理職に就いていない方

【定 員】 80名

【受 講 料】 1人につき5,000円

【講 師】 エデュテーション・パートナーズ
代表 秋満 直人（あきみつ なおと）氏



【申込方法及び申込期限】

別紙申込書に必要事項を記入の上、11月9日（金）までにFAX又は郵送でお申込みください。

※申込書はホームページからダウンロードできます。

◆申込先・問合せ先 福祉研修センター
〒754-0893 山口市秋穂二島 1062
TEL：083-987-0123 FAX：083-987-0124
詳細は、HPをご覧ください。http://yg-fkc.com/





山口県保育士バンクへ登録しませんか？

山口県保育士バンクは
保育所（園）で働きたい方と人材を求める保育所（園）の橋渡し
をします。

保育士の経験のある方や保育士資格を有しているけれど
働いていない方の就職を支援します。



登録すると…



★ 相談・登録 ★

求人票へ必要事項を記入し
保育士バンクへ登録！
お電話やメール等でしっかりと
希望をうかがいます。

★再就職に役立つ情報提供★

- ・保育関連のセミナー
- ・保育所等の見学
- ・保育士再就職支援金の貸付制度
を随時ご案内します。

★ 求人の情報提供 ★



ご希望に沿った求人を個別に
情報提供します。

★ 面接・就職 ★

求人事業所が指定する方法により
応募してよいよ面接！

こどもたちがあなたの「笑顔」を待っています ♪

詳しくは、山口県福祉人材センター へお問合せください！！

◆問合せ先 山口県福祉人材センター
TEL：083-922-6200
HP：<http://yamaguchi-fjc.jp/>



西日本豪雨災害ボランティア 小まめな休憩大事です！！

【コメント】

西日本豪雨災害で被災しました周南市熊毛で、土砂の撤去作業を社長と社員で連日交替しながらお手伝いしました。

気温は37度を超える猛暑でしたが、小まめに休憩をとって気を付けながら作業をしました。

村田株式会社（防府市大字浜方字鶴浜359-6）

※応募に関する写真、内容は御承諾いただいたものを掲載しています。

ご応募 とうもありがとうございます



「認知症コールセンター」のご案内

* 認知症に関する相談は「認知症コールセンター」へ

認知症に関する心配ごとや気になること、認知症の方の介護に関する悩みなどに対して、認知症の専門家や介護経験者等がご相談に応じます!!

たとえば、

◎家族や自分が認知症ではないかと気になる。

◎認知症に関する悩みをどこに相談してよいかわからない。

◎認知症の方の介護を経験した人と話したい。等

認知症コールセンター専用番号 TEL (083) 924-2835

相談時間 月・水・金の午前10時から午後4時まで（祝日はお休み）

◆問合せ先 生活支援部 生活支援班

TEL : 083-924-2845 FAX : 083-922-1295

全国一斉に共同募金運動が始まります！

10月1日（月）から共同募金運動を開始します。

今年の目標額は、3億7,500万円です。

お寄せいただいた寄付金は、わたしたちの町のさまざまな活動に役立てられています。

障害者スポーツ



たくさん笑って気持ちのいい汗を流すことができました



災害ボランティア支援



ボランティアさんの一生懸命な姿に勇気と希望をもらいました



高齢者サロン



生活にはりができ健康になりました



共同募金の運動期間は、平成30年10月1日(月)から平成31年3月31日(日)まで

お寄せいただいた寄付金は、障害者や高齢者への支援はもちろん、子どもの貧困への支援、頻発する災害の被災地支援など、地域福祉の推進や様々な社会課題に対応する活動を支援しています。

「じぶんのまちを良くするしくみ。赤い羽根共同募金」にご協力をお願いします。

あの人を、すべての人を、支えたい。

赤い羽根共同募金

社会福祉法人 山口県共同募金会

山口市大手町9-6 ☎083-922-2803

山口県共同募金会

検索





多職種で考える！防災の意識醸成研修会を開催します

東日本大震災の際、福島県南相馬市で被害者の支援に当たられた藤原珠世看護部長をお招きし、報道等では語られない支援の実際や、被害者でありながら支援に当たらなければならなかった専門職の気持ちなどをお聴きする講演会を開催します。これに併せて、下関病院の中山寛人医師より認知症の方の心理とケアについてご教示いただいた後、これまであまり議論されていない災害時の認知症の方等への支援について、行政も含めた多職種によるシンポジウムを行うこととなっております。

- 【日 時】 平成30年10月6日（土）10：00～15：00
受付 9：15～
- 【会 場】 山口県セミナーパーク講堂
- 【対 象 者】 医療・介護福祉専門職、行政職員、社協職員、一般
- 【定 員】 300名
- 【参加費】 2,000円

◆問合せ先

防災の意識醸成研修会実行委員会

事務局 居宅介護支援事業所しんなんよう

（周南市社会福祉協議会）

〒746-0014 周南市古川町1-17

TEL：0834-61-2270 FAX：0834-61-2115



10月は「健康福祉月間」です

山口県では、県民誰もが希望を持って、いつまでも安心して暮らし続けることのできる「活力みなぎる山口県」の実現を目指し、県民一人ひとりの健康づくりや福祉活動への理解と関心を高めることを目標として、10月を「健康福祉月間」として定め、普及啓発等を行っています。

この期間中に予定されている関連行事については、山口県庁ホームページをご覧ください。 ※ 山口県庁ホームページ <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/>

◆ 平成30年度「健康福祉月間」標語 最優秀作品

《福祉》 「笑顔咲く 地域をつくる 助け合い」

山陽小野田市立竜王中学校 1年 茅原 颯樹さん

《健康》 「よくかんで ゆっくり食べて かんしゃして」

光市立三井小学校 2年 高岡 真桜さん



日本郵便株式会社 2019年度 年賀寄附金配分団体公募のご案内

- 1 年賀寄附金について
年賀寄附金配分事業は「お年玉付郵便葉書等に関する法律」に基づき、日本郵便株式会社が払い、寄附金を法律に定められた10の事業を行う団体に配分します。
- 2 対象となる事業分野
 - (1) 社会福祉の増進
 - (2) 風水害、震災等非常災害時の救助・災害の予防
 - (3) がん、結核、小児麻痺などの研究・治療・予防
 - (4) 原子爆弾の被爆者への治療・援助
 - (5) 交通事故、水難の救助・防止
 - (6) 文化財の保護
 - (7) 青少年健全育成のための社会教育
 - (8) 健康保持増進のためのスポーツ振興
 - (9) 開発途上地域からの留学生・研修生の援護
 - (10) 地球環境の保全
- 3 配分申請可能額
 - 【一般枠】
活動・一般プログラム、施設改修、機器購入、車両購入：500万円まで
活動・チャレンジプログラム：50万円まで
 - 【特別枠】
東日本大震災、平成28年熊本地震及び平成30年7月豪雨災害の被災者救助、予防（復興）：500万円まで
- 4 申請可能団体
社会福祉法人、更生保護法人、一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人
公益財団法人、特定非営利活動法人（NPO法人）
- 5 申請受付期間
平成30年9月10日（月）～11月9日（金）当日消印有効
- 6 申請方法
申請要領・申請書類については、ホームページを御覧ください。
<https://www.post.japanpost.jp/kifu/>



◆ 問合せ先・申請書送付先

日本郵便株式会社 総務部内 年賀寄附金事務局
〒100-8792 東京都千代田区大手町 2-3-1 大手町プレイスウエストタワー
TEL：03-3504-4401 FAX：03-3592-7620



社会福祉施設総合損害補償

しせつの損害補償

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

プラン1 施設業務の補償 (賠償責任保険、動産総合保険)

① 基本補償(賠償・見舞費用)

保険期間1年

▶保険金額		基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)
賠償事故に対応	対人賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円
	対物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円
	うち現金支払限度額(期間中)	20万円	20万円
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円
	② 徘徊時賠償(期間中)	2,000万円	2,000万円
お見舞い等の各種費用	事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円
	被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度
	傷害見舞費用		死亡時100万円 入院時1.5~7万円 通院時1~3.5万円

▶年額保険料(掛金)

定員	基本補償(A型)
1~50名	35,000~61,460円
51~100名	68,270~97,000円
以降1名~10名増ごと	1,500円

基本補償(A型) + 見舞費用付補償(B型)

基本補償(A型) 保険料 + 【見舞費用加算】
定員1名あたり
入所: 1,300円
通所: 1,390円

- オプション1 ● 訪問・相談等サービス補償
- オプション2 ● 医務室の医療事故補償
- オプション3 ● 看護士の賠償責任補償
- オプション4 ● 信用不動産賠償事故補償
- クレーム対応サポート補償 **新設**

② 個人情報漏えい対応補償 ③ 施設の什器・備品損害補償

プラン2 施設利用者の補償 (普通傷害保険)

① 入所型施設利用者の傷害事故補償 ② 通所型施設利用者の傷害事故補償

(10口まで加入できます)

保険期間1年、職種別A級

▶保険金額	1口あたりの補償額
死亡保険金	100万円
後遺障害保険金	程度に応じて死亡保険金額の4~100%
入院保険金(1日あたり)	800円
手術保険金	入院中の手術:入院保険金日額の10倍 外来の手術:入院保険金日額の5倍
通院保険金(1日あたり)	500円

▶年額保険料(掛金)	定員1人1口あたり
① 入所型施設利用者	1,310円
② 通所型施設利用者	990円

③ 施設送迎車搭乗中の傷害事故補償
施設送迎車に搭乗中のケガに対し、プラン2-①、②の傷害保険や自動車保険などとは関係なく補償

プラン3 施設職員の補償 (労働災害総合保険、普通傷害保険、約定履行費用保険)

① 施設職員の傷害事故補償 (10口まで加入できます)

保険期間1年、職種別A級

▶保険金額	1口あたりの補償額
死亡保険金	140万円
後遺障害保険金	程度に応じて死亡保険金額の4~100%
入院保険金(1日あたり)	1,500円
手術保険金	入院中の手術:入院保険金日額の10倍 外来の手術:入院保険金日額の5倍
通院保険金(1日あたり)	600円

▶年額保険料(掛金)	定員1人1口あたり
施設役員・職員 1名1口あたり	3円(1日あたり) 780円(年間:週5出勤の場合)

- ① 施設職員の労災上乗せ補償
● オプション: 使用者賠償責任補償 **改定**
- ② 施設職員の感染症罹患事故補償

プラン4 社会福祉法人役員等の補償 (賠償責任保険)

社会福祉法人役員等の賠償責任補償 **改定**

保険期間1年

▶保険金額	Aタイプ	Bタイプ	Cタイプ
1事故・期間中	5,000万円	1億円	3億円

●この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約賠償責任保険、医師賠償責任保険、個人情報取扱事業者賠償責任保険、普通傷害保険、労働災害総合保険、約定履行費用保険、動産総合保険、費用・利益保険です。

●このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容のお問い合わせは下記までお願いします。

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**
 (引受幹事) 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課
 TEL: 03(3349)5137
 受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、12/31~1/3を除きます。)

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**
 〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
 TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763